

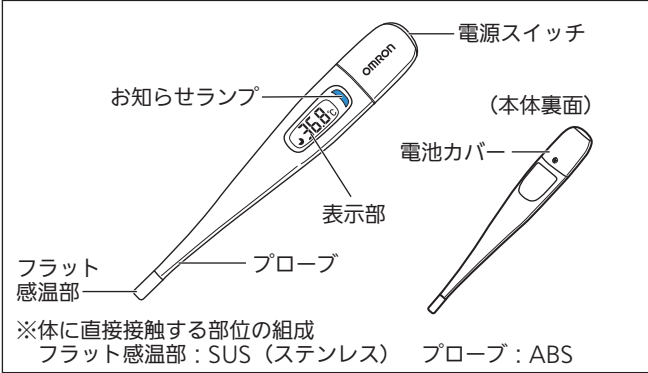
オムロン 電子体温計 MC-687

【禁忌・禁止】

- ・検温結果の自己診断、治療は危険ですので医師の指導に従ってください。
- ・自己診断は、病気が悪化する原因になります。]
- ・人の体温測定以外に使用しないでください。
- ・動物などを無理に測ろうとすると、暴れてけがをする原因になります。]
- ・乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- ・また、お子様だけでのご使用はさけてください。
- ・[自分で無理に測ろうとしてけがをする原因になります。]

【形状・構造及び原理等】

1.主要部の形状と名称



2. 構成付属品

リチウム電池CR1220（お試用）
収納ケース
取扱説明書（医療機器添付文書・品質保証書・EMC 技術資料付き）

3.本体寸法及び重量
外形寸法：20.1(幅)×136.8(長さ)×12.8(厚さ)mm
質 量：約14 g（電池含む）

4.電気的定格
電 源：リチウム電池CR1220×1個（DC3V）
電撃保護：内部電源機器 BF形装着部
消費電力：0.01 W

5.作動・動作原理
本製品は、サーミスタの抵抗変化を利用して温度を検出し、測定開始から約15秒後に予測値を、それ以降は、実測値の最高温度を0.1℃単位で表示する電子体温計である。
測定中は、測定開始から約15秒後に予測検温が終了した事を知らせるブザーが鳴る。測定をそのまま続けると、予測検温開始後から約10分後に実測検温終了のブザーが鳴る。

6.性能及び安全性に関する規格等
(1) 最高温度保持機能：実測した最高温度値を保持し一定時間表示する
(2) デジタル表示：実測した体温をデジタル表示する
(3) 最大許容誤差：一般用 ±0.1℃（32.0～42.0℃）
※標準室温23℃にて恒温水槽で実測測定した場合
※試験は JIS T 1140：2014による
(4) 電源電圧：試験前後の温度表示の差：一般用 ±0.2℃
※試験は JIS T 1140：2014による。
(5) 防 浸：試験1回目と2回目及び1回目と3回目の温度表示値の差：一般用 0.1℃以下
※試験は JIS T 1140：2014による。一部防浸形に適合。

(6) 測温範囲：一般用 32.0～42.0℃
(7) 最小表示単位：一般用 0.1℃
(8) 測定範囲外告知：32.0℃未満のとき「L」を表示、42.0℃を超えるとき「H」を表示
(9) 感 温 部：サーミスタ
(10) 測定方式：予測・実測（ピークホールド方式）
(11) 体温表示：デジタル表示3桁+℃表示、0.1℃毎
(12) 使用環境条件：+10～+40℃/30～85%RH

取扱説明書を必ずご参照下さい。

7 おかしいな？と思ったら

表示	原因・対処のしかた
1 数字は 0～4 を表示	本体が故障している可能性がある。 ▶オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください。（ ☎9. サポート情報 ）
2 体温計が約 40℃を超えるところに保管してあった。 ▶10～40℃の部屋に最低 1 分間は置いてから、検温してください。	
3 体温計が約 10℃未満のところに保管してあった。 ▶10～40℃の部屋に最低 1 分間は置いてから、検温してください。	
4 ブザーが「ビピビピ…」と鳴る	・予測検温中に、わきにはさみながら体温計を動かしたり、体を動かしたりしたために、温度上昇の分析・演算に障害が生じた。 ▶そのままはさみ続けて実測検温をおこなうか、一度電源を切り、30 秒以上間隔をあけてから、測り直してください。
5 ブザーが「ピー」と鳴る	体温計をわきに正しくはさめていない。または、わきからずれていたために、正しく検温できていない。 ▶一度電源を切り、30 秒以上間隔をあけてから、測り直してください。
6 ブザーが「ピーピーピー」と鳴る	
7 ※検温準備完了時	感温部の温度が 32℃未満のときに表示される。 ▶エラーではありません。そのまま検温を続けてください。
8 ※検温準備完了時	感温部の温度が 42℃を超えている。 ▶感温部をよく絞ったぬれタオルなどで冷やしてから検温してください。
9 数字は 32.0～42.0 を表示 ※検温準備完了時	外気温（周囲環境温度）が 32℃を超えると感じ感温部が温まり、実際の温度が表示される。 ▶感温部をよく絞ったぬれタオルなどで冷やしてから検温してください。

こんなとき	原因・対処のしかた
電源スイッチを押しても表示部に何も表示されない	電池の⊕ ⊖の向きが間違っている。 ▶電池を正しく入れ直してください。（ ☎9. 6. 電池の交換のしかた ） ・電池残量がなくなっている。 ・表示部に電池交換マーク（）が表示されている。 ▶新しい電池（CR1220）1 個と交換してください。（ ☎9. 6. 電池の交換のしかた ）
健康時の体温がこれまでより高い	実測式の体温計で 3～5 分測った場合と比べてませんか。実測式で 10 分より短い時間で測ると、実際の体温より低い値が出る場合があります。また、正確に測定した日本人の平均的な体温（健康時）は 36.89℃±0.342℃※です。たとえば 37.0℃でも平均的な平熱の範囲で、必ずしも発熱とは限りません。 ※出典 東京大学医学部 田坂内科：日新医学 44（12）：633-638, 1957 より
検温値がばらつく	体温計の感温部をあてるところが、検温するたびに変わっている。 ▶体温計の正しいあてかたを確認してください。（ ☎9. 4. 正しく測るために ）
検温値が通常より高い または 検温値として「H」（42℃を超える）表示される	運動や入浴、飲食の直後に検温した。 ▶30 分以上時間をあけてから検温してください。 長時間布団の中にいたりして、熱がこもっている。 ▶わきにこもった熱を冷ましてから検温してください。 起床後すぐに動き出したときに検温した。 ▶起床後、動く前に測るか、動き出してから 30 分以上時間をあけてから検温してください。 体温計が、正しい位置にあたっていない。 ▶体温計の感温部をわきの中心にあて、下から少し押し上げるようにはさんでください。（ ☎9. 4. 正しく測るために ）
検温値が通常より低い または 検温値として「L」（32℃未満）表示される	わきと体温計が密着が弱い。 ▶わきと体温計が密着するように腕を軽く押さえてください。（ ☎9. 4. 正しく測るために ） 体温計の感温部が、衣服に触れている。 ▶衣服に触れないようにして、測り直してください。 ▶一度電源を切り、30 秒以上間隔をあけてから、測り直してください。 わきの下が汗ばんでいる。 ▶わきから汗をきれいに拭き取ってから検温してください。

8 保管とお手入れ

保管時のお願い

体温計は、収納ケースに入れて保管してください。
下記のようなところには保管しないでください。故障の原因になります。

- ・水のかかるところ。
- ・高温多湿のところ、直射日光があたる場所、暖房器具のそば、ほこりの多いところ、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
- ・傾斜、振動、衝撃のあるところ。
- ・化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

お手入れ時のお願い

体温計（特にフラット感温部）は、いつも清潔にお手入れしてください。

- ・消毒する場合は、消毒用アルコール綿で 2～3 回拭き取ってください。
- ・アルコールを使って汚れを拭き取る場合、表示部にかからないようにしてください。
- ・本体の汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- ・濡れがひどいときは、水または中性洗剤をしみ込ませた布をかく絞って拭き取った後、やわらかい布でから拭きしてください。
- ・下記のことを守ってください。故障の原因になります。
 - ・汚れを落とすときは、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。
 - ・本体は、防水ではありません。本体内部に、水などが入らないように注意してください。
 - ・体温計の感温部を、アルコールに浸したり、熱湯（50℃を超える湯）で消毒しないでください。
 - ・超音波洗浄をしないでください。
 - ・水気が付いたままでケース内に収納しないでください。必ず、乾いた布で拭き取ってください。
- ・収納ケースは水洗いが可能です。水洗い後はよく水を切り、収納ケースの水気がなくなったことを確認してから本体を収納してください。

9 サポート情報

●本製品に役立つウェブサイトをご紹介します。

別売品や消耗品のご注文

■オンラインショップ「オムロン ヘルスケアストア」ウェブサイト
<https://store.healthcare.omron.co.jp/>

お問い合わせの前に

■製品のよくあるご質問

<https://www.healthcare.omron.co.jp/faq/>

●お問い合わせの前に「7. おかしいな？と思ったら」もあわせてご確認ください。

オムロンお客様サービスセンター

■「オムロン ヘルスケア お客様サポート」ウェブサイト

<https://www.healthcare.omron.co.jp/support/>

あるいは検索サイトで

オムロンヘルスケア サポート と検索する

10 仕様

販 売 名	オムロン 電子体温計 MC-687	測定精度	±0.1℃(標準室温 23℃にて、恒温水槽で実測測定した場合)
商 品 型 式 名	MC-687/MC-687-CV/MC-687-SV/MC-687-BA/MC-687-FS/MC-688	測定範囲	32.0～42.0℃
医療機器認証番号	229AGBZX00037000	使用環境条件	+10～+40℃/30～85%RH
類 別	機械器具 16 体温計	保管環境条件	－20～+60℃/10～95%RH
一 般 的 名 称	電子体温計	本体質量	約 14 g（電池含む）
医療機器分類	管理医療機器	耐用期間	5 年
電源電圧	DC 3V（リチウム電池 CR1220×1 個）	外形寸法	20.1（幅）×136.8（長さ）×12.8（厚さ）mm
電池寿命	約 5000 回（予測検温） 約 1700 回（実測検温）	付 属 品	・お試用電池（リチウム電池 CR1220×1 個、内蔵） ・収納ケース ・取扱説明書（医療機器添付文書・品質保証書・EMC 技術資料付き）
感 温 部	サーミスタ		
電撃保護	内部電源機器 ＝BF 形装着部（感温部・プローブ）	製造販売元	オムロン ヘルスケア株式会社 住所：〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地 電話：0120-30-6606（オムロンお客様サービスセンター）
測定方式	予測・実測（ピークホールド方式）		
体温表示	3 桁+℃表示、0.1℃毎		

EMC 技術資料

本製品は、医用電気機器の安全使用のために要求されている EMC（電磁両立性）規格、IEC 60601-1-2：2014 に適合しています。

お使いいただく際は、本製品に付属の医療機器添付文書、取扱説明書をよく読んでお使いください。

IEC 60601-1-2：2014（5.2.1.1 項）において、機器が安全に機能するための EMC 環境に関する詳細な情報を使用者に提供することが求められているため、EMC にかかわる技術的な説明を以下に記載します。（詳細は、IEC60601-1-2：2014 をご参照ください。）

IEC 60601-1-2 に代表される EMC 規格は、医用電気機器を安全に使用するため、機器から発生するノイズが他の機器に影響を及ぼしたり、他の機器（携帯電話等）が発する電磁波から受ける影響を、一定のレベル以下に抑えるよう規程した規格です。

EMC（電磁両立性）とは

EMC（電磁両立性）とは、次の二つの事項を満たす能力のことです。

- ・周辺の他の電子機器に、許容できない障害を与えるようなノイズを出さない。（エミッション）
- ・周辺の他の電子機器から出されるノイズ等、使用される場所の電磁環境に耐え、機器の機能を正常に発揮できる。（イミュニティ）

EMC（電磁両立性）にかかわる技術的な説明

医用電気機器は、EMC に関して特別な注意を必要とし、次に記載する EMC の情報に従って使用する必要があります。

注 意

- ・本機器は電磁両立性（EMC）に関して、特別な注意が必要です。本書に記載された EMC 情報に基づいて使用してください。
- ・携帯及び移動無線周波（RF）通信機器により本機器は影響を受けることがあります。
- ・本機器は、他の機器に密着させたり、重ねた状態で使用しないでください。

表 1－エミッション適用規格および適合性		
エミッション試験項目	適用規格	適合性
放射 RF エミッション	CISPR 11	グループ 1、クラス B

表 2－イミュニティ試験レベル		
イミュニティ試験項目	適用規格	イミュニティ試験レベル
静電気放電	IEC 61000-4-2	± 8 kV 接触 ± 2 kV、± 4 kV、± 8 kV、± 15 kV 気中 外装ポート用
放射 RF 電磁界	IEC 61000-4-3	10 V/m 80 MHz ～ 2.7 GHz 1 kHz で 80 % AM 外装ポート用
RF ワイヤレス通信機器からの近接電磁界	IEC 61000-4-3	表 3 参照
定格電力周波数電界	IEC 61000-4-8	30 A/m 50 Hz および 60 Hz 外装ポート用

表 3－RF 無線通信機器に対する外装ポートイミュニティ試験仕様					
試験周波数（MHz）	帯域（MHz）	サービス	変調	最大電力（W）	距離（m）
385	380～390	TETRA 400	パルス変調 18 Hz	1.8	0.3
450	430～470	GMRS 460、FRS 460	FM ± 5 kHz 偏差 1 kHz 正弦	2	0.3
710	704～787	LTE 帯域 13、17	パルス変調 217 Hz	0.2	0.3
745					
780					
810					
870	800～960	GSM 800/900、TETRA 800、iDEN 820、CDMA 850、LTE 帯域 5	パルス変調 18 Hz	2	0.3
930					
1720					
1845	1700～1990	GSM 1800；CDMA 1900；GSM 1900；DECT；LTE 帯域 1、3、4、25；UMTS	パルス変調 217 Hz	2	0.3
1970					
2450	2400～2570	Bluetooth、WLAN、802.11 b/g/n、RFID 2450、LTE 帯域 7	パルス変調 217 Hz	2	0.3
5240	5100～5800	WLAN 802.11 a/n	パルス変調 217 Hz	0.2	0.3
5500					
5785					